

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	特発性肺線維症のHRCT所見におけるクラスター解析に関する後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	<p>目的：特発性肺線維症 (idiopathic pulmonary fibrosis; IPF) の胸部高分解能CT (high-resolution CT; HRCT) 所見から類似するグループを作成することでIPFの画像的特徴を捉え、さらにグループ内における臨床的特徴を理解することです。</p> <p>方法：多施設共同研究で行う後ろ向き観察研究で、IPFのHRCTで認めた所見から統計解析を行います。さらに、呼吸機能検査などの臨床所見をこれらの結果に追加し、IPFの画像所見と臨床所見との対比も行います。</p>		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	IPFと診断された患者さんで、2010年1月1日～2020年12月31日の間に公立陶生病院と東京医科歯科大学病院にて診断、検査、治療を受けた18歳以上の方になります。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しないため、該当しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	CT画像と呼吸機能検査の結果などの臨床所見を含む検査結果になります。	
	(4) 情報の取得の方法	公立陶生病院と東京医科歯科大学病院で撮影されたCT画像と両施設の診療録から呼吸機能検査の結果を含む診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学 放射線医学講座	
		氏名 福田大記	
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	関西労災病院 放射線科 部長 上甲剛 (機関の長：林紀夫) 公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 近藤康博 (機関の長：味岡正純) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 寄付講座 呼吸・睡眠制御学講座 准教授 立石知也 (機関の長：田中雄二郎)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5 (1) に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：公立陶生病院と東京医科歯科大学病院で得られた CT 所見をセキュリティが万全な MNES 社のクラウドである LOOKREC に保管します。さらに、上記の二施設から得られた患者情報はパスワードのある USB メモリーへ保管し、各々の研究責任者が東京慈恵会医科大学と関西労災病院の研究責任者へパスワードのある USB メモリーを郵送し、東京慈恵会医科大学附属病院放射線医学講座医局と関西労災病院放射線科の医局内の鍵のついた保管庫でパスワードのある USB メモリーを厳重に保管します。東京慈恵会医科大学と関西労災病院へ郵送された患者情報は研究終了後に各施設の研究責任者が消去ソフトを使用して消去を行います。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024 年 2 月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 研究責任者と連絡窓口：助教 福田 大記（ふくだ たいき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3361） 対応時間：平日 9:00～17:00</p> <p>共同研究機関名：公立陶生病院 研究責任者：呼吸器アレルギー疾患内科 副院長 近藤康博（こんどう やすひろ） 問い合わせ先と連絡窓口：臨床研究部 治験管理室 加藤淳人 電話番号：0561-82-5101 メールアドレス：ychikenn@tosei.or.jp</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。